

< Chapter_3 > ライブベットでの投資

○ブックメーカーで利益を生み出す考え方

NetellerとBET365の登録が済んだら、いよいよ実践する戦略を考えます。テニスの賭けは基本的には二者択一です。二者択一のものに賭けて勝つ方法は大きく分けて二つあります。

- (1) 1回の利益は小さくても勝率の高さで勝つ
- (2) 勝率は低くても1回の獲得利益を大きくして勝つ

(2)の方法はテニスにおいては、過去の結果から答えを導くのがとても困難になります。たとえば、オッズが6倍以上の試合(Match)にベットし続けたとすると、勝率はどれくらいになるのか。その時の損益曲線はどのような結果を残すのか。ベットを続けてきた立場から言うと、結果は破産へと突き進むだろうと容易に想像できます。

では、損益分岐点のオッズはどこにあるのか・・・。4.0ならいいのか、3.0なら勝てるのか・・・。これは一生かかっても結論が出ないでしょう。検証の極めて困難な博打をする気はありません。投資としてのブックメーカーを考えているのですから、(2)の方法は除外します。(1)の「1回の利益は小さくても勝率の高さで勝つ」方法について考えます。

○ライブベットでこちらの優位性を高める

ライブベットとは試合の途中でベットすることを言います。(1)の「1回の利益は小さくても勝率の高さで勝つ」とは、オッズの低い、つまり勝率が高いであろうプレーヤーにベットするものです。ブックメーカー「BET365」では、これにも二つの方法があります。

- (1)試合開始前にベットする
- (2)試合途中でベットする

例えば、試合開始時にオッズが1.10(返還金の利率が10%である事を表しています)以下のプレーヤーにベットし続けるのは、とても勝率が高くなります。テニス選手についてBET365が差し出す情報はオッズです。これは過去の成績から導き出されたもので、非常に精度が高いものです。実際にベットしてみれば分かると思いますが、そのオッズの提示の仕方は見事だといっていいものです。相手選手との比較は勿論入っていますが、相性まで入っている可能性までであると私は思っています。あくまで可能性ですが。

しかし、故障を隠しながらプレーを続けている選手のデータは数値化されないでしょう。数値化されるのは今までの戦歴です。決定的なのは、当日の体調や精神状態は入っていないということ

です。だから番狂わせと言われるゲームは日常的に存在します。このことを考えると、当日の試合経

過を見られるこちら側に現在の情報が多く伝わります。そう、ブックメーカーよりこちらに優位性があるとすれば(2)のケース、つまり試合途中でベットするライブベットなのだと思います。

もちろん、試合経過につれて、BET365 の提示するオッズも刻々と変化し続けます。しかし、それも過去のデータに基づく要素を基礎としてはじき出されるものですから、ゲームによっては思わぬオッズを拾えることも出てきますし、反対に、目を覆いたくなるような小さなオッズを提示されることもあります。しかし、勝率で利益を残そうとするならライブベットを選択するべきです。

○試合開始前に BET365 が提示するオッズとは何か？

たとえば、開始時に 1.10 のオッズが提示された選手がいるとしましょう。10ドル賭けて 11ドルの返還金です。このくらいのオッズなら通常は試合開始前にベットしても勝つ確率はとても高くなります。この試合の 1.10 に 100 回ベットするとします。1 回に 10ドルずつ賭けて全て勝てば利益は 100ドルになります。100ドル賭ければ 1000ドルの利益になります。簡単です。でも、全勝はできません。

ここからは想像ですが、このやり方を続けていると、多分利益は出ないと思います。何故なら、これで利益が出続けるとなるとブックメーカーは潰れてしまうからです。BET365 が 1974 年から存続し続けているということは、この試合開始前に提示されるオッズ 1.10 は、A の選手の勝率は 90 パーセントを超えないと言っている数字なのです。BET365 の出すオッズは正確です。このオッズの出し方がブックメーカーの生命線なのです。

もしも、10ドルずつ賭けて、最大の 90 パーセントの勝ちをおさめたとしましょう。100 回のベットで 90 勝 10 敗だと 100 回の投資額 1000ドルに対して帰ってくる金額は $11 \text{ドル} \times 90 = 990 \text{ドル}$ 。

こちらの 10ドル負けです。これが、BET365 がこの選手の勝率を 90%以下に見積もっているという証拠なのです。ですから、試合開始前のオッズで単純にベットし続けても投資にはならないはず。なぜなら、BET365 は自らの首を絞めるようなオッズは提示してこないのですから。

100 回で 95 回の勝ちを手中にすることはあるかも知れません。でも、千回そして一万回と数を増やし続けていくと、この 1.10 というオッズの勝率は 90 パーセントをわずかに下回る値に収束することでしょう。万が一、一万回で 0.1 パーセントの利益が出たとしても、その苦勞と努力、費やした時間を考えれば、一日数時間アルバイトで給与をもらった方がいいと思います。